

新潟県立中央病院 倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	小児死後CTにおける死後変化および死因究明の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2020年4月1日から2025年3月31日に当院で死後CT検査を受けられた小児の方
③概要	死後CTは死因や死亡時の状況を知るうえで重要であり、有用性が確認されています。死後CTでは、死後CTに特有な死後変化や死因となりうる所見が示されます。成人についての死後CTの研究は行われていますが、小児死後CTの研究は十分ではありません。今回、私達は新潟県内主要病院、新潟大学医学部、北海道大学法医学教室で行われた小児死後CTの解析を目的に本研究を計画しました。
④申請番号	第2215号
⑤研究の目的・意義	小児死後CTにおける死後変化、死因究明能を明らかにすることです。
⑥研究期間	2022年8月17日から2025年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	当院、新潟県立がんセンター新潟病院、新潟県立新発田病院、新潟市民病院、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院のCTデータを利用します。その他に、新潟大学医学部および北海道大学法医学教室のCTデータと解剖所見も利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。本研究は新潟大学医学部を主たる研究機関とし北海道大学との共同研究であり、情報は研究参加機関で電子的配信で共有します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	死亡時の状況（年齢、性別、死亡情報）、死後CT画像データ
⑨利用の範囲	新潟大学死因究明教育センター・医学部保健学科 高橋直也 北海道大学法医学教室 的場光太郎
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部保健学科 教授 高橋直也 新潟県立中央病院 診療部長 木原好則
⑪お問い合わせ先	新潟県立中央病院 診療部長 木原好則 〒943-0192 新潟県上越市新南町205番地 025-522-7711